

目次

1	注意事項	З
2	各部名称	5
3	お使いになる前に	6
	ALC-MobileIを充電する	6
	充電表示について	7
4	ALC-Mobile IIの操作について	8
	ALC-MobileIの電源を入れる	8
	操作を中断する	8
	ALC-MobileIの電源を切る	8
5	準備する	9
	Android(テレ点呼)用に設定する(キャリアの変更)	9
	スマートフォン(Android端末)とペアリングする	12
	ペアリング画面へのショートカット方法	16
6	測定(点呼)する	17
	テレ点呼アプリで測定(点呼)する	17
	着信機能と測定時に関する補足	24
7	履歴について	25
8	測定結果の送信について	26
9	表示されるエラー・情報画面	27
	測定時エラー画面	27
	校正期限情報画面	29
	電池残量情報画面	29
	ペアリング時エラー画面・・・・・・	29
	測定データ確認情報画面	30
	本体故障時エラー表示画面・・・・・	30
10	校正・メンテナンスについて	31
	校正とは	31
	校正の手順	31
	メンテナンスについて	32
11	困ったときは(ALC-MobileⅡ)	33
	困ったときは(テレ点呼アプリ)	34

1 注意事項

使用目的に関するご注意

本製品は、主に、バス、タクシー、トラック等の旅客運送、貨物運送事業者や、鉄道、その他交通関連企業、 自社で車両を保有している一般法人企業を対象としたアルコール測定器(検知器)です。

旅客自動車運送事業運輸規則や貨物自動車運送事業輸送安全規則には、事業者の遵守事項として次のような事 項が規定されています。

『酒気を帯びた状態にある乗務員を事業用自動車に乗務させてはならない』

『運送事業者は、アルコール検知器(呼気に含まれるアルコールを検知する機器であって、国土交通大臣が告示で定めるものをいう。以下同じ。)を営業所ごとに備え、常時有効に保持するとともに、前三項の規定により酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する 営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない』

本製品は、上記のような、自動車運送事業者による法令遵守や、一般車両使用者の安全確保の体制を助ける ものであり、本製品が表す測定結果の取扱、具体的な運用方法、業務指示等は、各事業者様ごとに定められて いる社内規則に委ねられます。

また、道路交通法第65条には「酒気を帯びて車両等を運転してはならない」と定められています。本製品 による測定結果を、酒気帯び、酒酔い運転等、道路交通法上の違反行為を助けるための直接的な道具に使用し たり、同じく酒気帯び、酒酔い運転等、違反行為を行っていないことの直接的な証明に使ったり、裁判等法的 事実認定の判断材料として直接利用することはできません。製造業者および販売業者は、本機器を利用した、 利用しないに関わらず、法的に認められない行為や損害に対し、一切の責任を負いません。

安全上のご注意

●本機器の分解、改造をしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

- ●本機器の近くで可燃性のスプレー等は使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ●濡れた手で本機器・充電用機器の操作・ケーブルの抜き差しはしないでください。感電や故障の原因となります。
- ●落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。故障・火災・感電・破損の原因となります。
- ●本機器のお手入れをするときには、充電用機器の電源プラグを抜き、電源を切ってください。 電源プラグを抜かない、電源を入れたままの状態でお手入れすると、感電や、ショートの原因となります。
- ●本機器は防水性能を有しておりません。水などの液体がかかる場所での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに使用を停止してください。
- ●使用中に、煙が出たり、異臭がするなどの異常が起きたときは直ちに使用をやめてください。充電中であれば、 指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因 となります。
- ●必ず付属、指定の充電用機器(AC アダプター、シガレット電源ケーブル)をご使用ください。付属、指定の充電用機器以外を使用した場合、発熱・発火・故障・火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器の電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルを束ねたまま使用しないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガレットソケットから抜くときは、充電用機器を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが破損し、発火や感電の原因となります。
- ●付属の充電用機器を使用する場合、コンセントや配線機器の定格を超える使い方はしないでください。 たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器で他の製品を充電しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- ●充電用機器を長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガレットソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
- ●外部端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

1 注意事項

運用されています。

使用上のご注意

- ●直射日光の当たる場所や高温になるところで使用しないでください。機器外装が熱により変形することがあります。0℃~ 40℃にてご使用ください。
- ●直射日光の当たる場所や高温になるところに長期保管しないでください。-10℃~50℃の環境にて保管してください。
- ●本機器を寒い場所から急に暖かい場所に移すと、結露(水滴)が発生することがあります。結露が起きないよう、温度・湿度変化の少ない環境にてご使用ください。
- ●万一結露が生じたときは、火災・感電や機器の故障の原因となりますので、電源を切り、結露が消えるまで +分な時間をおいてからご使用ください。
- ●吹き込みロにマウスピース以外のものを挿し込まないでください。故障の原因となります。
- ●吹き込みロに故意に水を入れたり、アルコールを入れたりしないでください。故障の原因となります。
- ●外部接続端子を使用しないときには、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。
- ●水がかかる場所で使用しないでください。濡れた場合はすぐに拭き取ってください。
- ●正確に測定していただくために、飲食および喫煙直後は 15 分以上(洗口剤使用後は 20 分以上)時間をお いて測定してください。
- ●本機器の外観に損傷・破損が発生した場合は、そのまま使用せずに、サポートセンターお客様窓口までご連絡ください。

その他のご注意

●本書に記載された内容の一部、または全部を無断で転用、転載することは禁止されています。

- ●本書の内容に関しまして、将来予告無く変更することがあります。
- ●本製品は日本国内仕様であり、海外でのご使用に対する責任は一切負いません。

þ	Bluetooth 機器の使用層)波数について					
	本装置には、技術基準認証	E済みの無線装置を内蔵しています。この無線装置が使用する無線周波数帯は次の通りです。					
		2.4 : 2400MHz 帯を使用する無線設備を表します。					
	2.4 FH 1	FH : 変調方式が FH-SS 方式であることを示します。					
		1 : 想定される与干渉距離が 10m 以下であることを示します。					
		であることを意味します。					
Bluetooth 機器使用上の注意事項							
	本製品の使用周波帯では、電子レンジなどの産業・科学医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用される免許を要す ろ移動体満別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と解します)が						

① 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。

Android、Google Map 、Gmail、Google Play、Android マーケットは Google Inc. の商標または登録商標です。 Android ロボット画像は Google Inc. が著作権を保持しています。 Android ロボットはクリエイティブコモンズ表示(Creative Commons Attribution) 3.0 に基づきライセンスされています。 Windows、Microsoft Office は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

2 各部名称

 $\mathsf{ALC}\text{-}\mathsf{Mobile}\,\mathbb{I}$



※仕様詳細については「ALC-Mobile II 取扱説明書設定編」をご確認ください。



- 5 -

3 お使いになる前に

ALC-Mobile I を充電する

お買い上げ時には ALC-Mobile II は、十分に充電されていません。初めてお使いになるときは 必ず充電してください。



3 お使いになる前に

♥

電池表示について

ALC-Mobile II の電池が消耗すると、測定ができなくなります。充電残量にご注意ください。 電池残量が少なくなり、表示画面に「充電して下さい」と表示されたら必ず充電してください。 表示画面の右下に電池の残量が表示されています。

※ある程度、電池を消費しないと充電が開始されないようになっています。



4 ALC-Mobile II の操作について

ALC-Mobile IIの各ボタンは、真ん中をしっかり押して操作してください。

ALC-Mobile IIの電源を入れる

ALC-Mobile Iの(の)ボタンを押すと電源が入ります。

操作を中断する



ALC-Mobile I の電源を切る



5 準備する

Android(テレ点呼)用に設定する(キャリアの変更)

テレ点呼アプリで測定をおこなうには、測定モードを「Android」に設定します。 測定モードを変更する場合には、管理者メニューを表示する必要があります。 次の変更手順に沿って設定してください。





ステップ 4

『測定ボタンを押して下さい』と表 示されます。 TOKAI-DENSHI D 測定ボタンを 測定ボタンを (▽)ボタンを離します。 押して下さい Mobile 1 表示画面の下に、Oマークが表示さ 🔸 🖬 line 🗖 9192 RE0 れていることを確認します。 (△) () (⊽) 0 このOマークが表示されると、「管 理者メニュー」画面に移動すること ができます。 Oマークが表示されていない場合は もう一度ステップ1からやり直して ください。 ステップ 5 (▽)(△)の両方のボタンを同時に Э Така TOKAI-DENSHI II しっかりと押したあと、 (▼)(△)の両方のボタンから同時 に指をはなします。 同時に 同時に FIP2 RE0 9197 RB 押す 離す ((▽ Δ Δ Ó ¢`











➡



5 準備する

スマートフォンとペアリングする

ALC-Mobile II でアルコール測定するためには、相手を特定するためにペアリングと呼ばれる作業が必要になります。ペアリングをしないとテレ点呼アプリで測定できません。 次の変更手順に沿ってペアリングをおこなってください。



-12 -



♥













♥

チェックランプ(緑)が点滅し、 Bluetooth 吹き込みモニターの左端の赤いL EDが点灯しペアリング状態にな ALC-Mobile I ります。 7197 RB0 on lin e 🗖 ٦1 ALC-Mobile Iの表示画面にペア () () ♥ リングコード(英数字) ** : ** : ** ** : ** : ** - 点灯 ŒĒ が表示されます。 次にスマートフォン (Android 端 末)を操作します。



-14 -



※携帯画面は Android のバージョンや機種によって異なります。 検索すると ALC-Mobile Ⅱのシ 📰 Bluetooth リアルナンバーが表示されるの 他のBluetoothデバイスには非表示 で、接続する ALC-Mobile I を 選んでタップします。 使田可能なデバイス 〇 Bluetoothのペア設定リク
 エスト TDMB2-014N00S127 DKA-101 060048 ① 注意 をペアに設定するには、デバ イスに必要なパスキーを入力 してください: シリアルナンバーが表示されず、 ステップ 6 のペアリングコード が表示される場合は、接続する ALC-Mobile II のペアリングコー ドをタップしてください。 + ⇒ ▦ PIN コード (パスキー)を要求 њA1 確定 されるので、「1357」を入力し、 OK をタップします。



※携帯画面は Android のバージョンや機種によって異なります。



5 準備する

ペアリング画面へのショートカット方法

以下の方法で、ペアリング実施画面までショートカットすることができます。



※以降の手順は、P14 5準備する ステップ7 をご覧ください。

テレ点呼アプリで測定をするには、アプリのダウンロード・インストール、認証が 必要になります。

---- ダウンロード・インストール、認証方法については、別紙「テレ点呼アプリ ダウ 注意 ンロード・インストール&認証手順」をご覧ください。

テレ点呼アプリで測定(点呼)する







6 測定(点呼)する オンライン点呼(ビデオ通話) オフライン 有効発信先指定の設定 無効 発信先指定画面が表示されます。 テレ₽<mark>点</mark>呼 点呼先を選び「選択」をタップし ◉ 本社 ます。 富士営業所 中断 呼び出し画面が表示されます。 FLP LOF 点呼執行者が応答するまでしばらく待ちます。 他の乗務員と点呼中の場合には「通話 先はお話中です。」と表示されます。 呼び出し中... メモ 通話先はお話中です。 「ステップ8」に進まない場合は、点 切断 呼執行者側のアプリケーションが起動 していることを確認し、再度ステップ 注意 1からやり直してください。





-21 -



▼ - 22 -



アルコール測定に失敗する場合は、 再度ステップ1からやり直してください。

着信機能と測定時に関する補足

【着信機能】

着信中… 点呼執行者からの着信でアルコール測定(点呼)は おこなえません。測定(点呼)する場合には乗務員 から接続してください。 注意 Google の自動同期が無効に設定されている場合やグローバル IP が割り振られない環境(Wi-Fi の NAT 設定が無効等)で使用している場合は着信機能が使えません。	テレ恩 <mark>点呼</mark>	点呼執行 電話に出	i者から着信があると、左の画面が表示されます。 iる場合には「受話」をタップして電話に応じます。		
注意 Google の自動同期が無効に設定されている場合やグローバル IP が割り振られない環境(Wi-Fi の NAT 設定が無効等)で使用している場合は着信機能が使えません。	着信中		点呼執行者からの着信でアルコール測定(点呼)は おこなえません。測定(点呼)する場合には乗務員 から接続してください。		
	受話」7断	 注意	Google の自動同期が無効に設定されている場合やグローバル IP が割り振られない環境(Wi-Fi の NAT 設定が無効等)で使用している場合は着信機能が使 えません。		

【測定時に関する補足】

残気 / 残気処理について

測定時に数値の高いアルコール反応が検出された場合、センサー内部にアルコール成分が 滞留する場合があります。これを「残気」といいます。この残気によって、次の測定結果 に影響を与えないようにするため、残気が検出されている場合には測定ができないように なっています。この期間を残気処理とよびます。

アルコール測定時の中断について

テレ点呼アプリで測定している場合、アプリからの中断と、ALC-Mobile I からの中断が可能です。測定を中断した場合には ALC-Mobile I の表示画面とアプリの画面が一致しない場合があります。その場合は、ALC-Mobile I の電源を切り(P8 参照)、アプリは点呼を中断(切断)させ終了し、P17のステップ 1 からやり直してください。

アルコール測定時間について

ALC-Mobile II は呼気を吹き込む強さによって吹き込み完了までの時間が変化します。吹き込み時間がかかると、アプリの方で通信エラー画面が表示される場合があります。 通信エラーが表示された場合には、P17のステップ1からやり直してください。

7 履歴について

FLB LY

アルコール測定(点呼)結果は履歴で確認することができます。



履歴の詳細は以下の内容となります。

※左の履歴画像はオンラインでの測定履歴データとなります。				
項目	詳細			
垂務員 ID	測定(占呼)時に使用した ID			
測定開始日時	アルコール測定を開始した日時			
測定終了日時	アルコール測定を完了した日時			
测序店				
测足10				
	(暗号化設定時は 16 桁の数字)			
測定状態	アルコール測定の状態表示			
測定程度	GPS値・緯度(木取停時は「U」衣示)			
測定経度	GPS 値・経度(未取得時は「O」表示)			
測定方式	ビデオ通話 / オフライン			
接続力式	Bluetooth 接続 / 有線接続			
	(ALC-Mobile IIは Bluetooth 接続)			
シリアル	測定器のシリアル情報			
測定回数	測定器の使用回数			
測定器エラーコード	エラー発生時のエラー番号			
	(正常終了時は「O」表示)			
メール送信状態	送信済 / 未送信			
メール送信日時				
	达信済 / 禾送信			
	(オフライン測定時のみ表示)			
動画送信日時	動画を送信した日時			
	(オフライン測定時のみ表示)			
	 ※左の履歴画像はオン 項目 乗務員ID 測定開始日時 測定に修 測定に 測定に 測定に 測定方式 接続方式 シリアル 測定器エラーコード メール送信状態 メール送信目時 動画送信日時 動画送信日時 			

8 測定結果の送信について

テレ点呼アプリでの測定結果は、PC側テレ点呼の管理画面やその他メールソフト、 携帯電話、弊社PCソフトウェアALC-PRO Plus・e-点呼(Windows対応)などで確認 できます。



3 弊社 PC ソフトウェアでの受信(別売)

弊社PCソフトウェア ALC-PRO Plus・e-点呼(Windows対応)などを使用すると、 アルコール測定結果を一元管理し、帳票にして確認することができます。

東京デルコー・東京 2475 A C 470 Aus										
			age Mka	-IVAR		ute.		_		
<本日の結果> 〈過去の結果> 】 常常器の状態										
	<	本日の結果>	Ĩ		< 38	去の結果>	·)		潮淀器の	状態
No.		本日の結果> <u> </u> <u> </u>	用定結果	1~11	能> 11日	法の結果> *時 間		871	潮定器の	扰腹 Photo
No.		本日の結果> 乗務員名 東海太郎	】 刑室起果 0.010	L~312	< 38	去の結果> *時間 153551		集府1 第55	潮定器の 	Photo
No.	1D 1	本日の結果 > 乗務員名 東海太郎 東海西部	.000 0.000	L-NL A A	<)8 = ft 2012/05/16 2012/05/16	(表の結果) *時間 153550 154005	· 測定/ 東京市 大阪営業	和門 東所 所 測定	潮定器の	Photo
No. 1 2 3		本日の結果 > 乗花員名 東海太郎 東海五郎 東海五郎) 測定結果 0.010 0.000	لابہ ا	<消 日 付 2012/05/16 2013/05/16 2013/05/16	*時間 153850 154805 154805))))))))))))))))))))	解析 東所 所 測定 : 129.25.20.485	漸定器の	Photo
No. 1 2 8 4	<: 10 1 4 5 2	本日の結果> 東花尚名 東泊古郎 東泊古郎 東海五郎 東海五郎 東海二郎	測定起果 0.000 0.000 0.000	لــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	<通日 付 2012/05/16 2013/05/16 2013/05/16 2013/05/16	去の結果> ×69 間 153850 15405 1541:40 15:45:40	第1日 東京御 大阪営業 N 35 42 34 513 E N 25 42 34 513 E	製竹 東新 所 浦定 : 129:25:20.485 : 129:25:20.485		Photo

- I D
- 乗務員名
- 測定結果
- ・日付
- ・判定レベル
- 時間
- •GPS情報(緯度、経度)
- ・写真

上記データがテレ点呼アプリから送信 された測定結果メールを基に表示され ます。

画像はALC-PRO Plus

ALC-Mobile IIでは、表示画面に本体の状態や、エラー情報を表示します。 表示内容にあわせた対処をおこなってください。各画面が表示された場合は内容を確認してください。(ふ)ボタンを押すと「測定ボタンを押して下さい」画面に戻ります。

|測定時エラー画面 携帯電話と接続できませんでした。携帯電話アプリを 携帯電話との 使って測定する場合は、次の画面で「いいえ」を選んで 接続に やり直してください。携帯電話アプリを使わずに測定す 失敗しました る場合は「はい」を選んでください。 ※ONLine モード時に表示されます。 ∎1 on line 機器の温度が ALC-MobileⅡの温度が低くなっています。暖かい場所 上がってから に置き、本体の温度が上がってからお使いください。 ご使用下さい offline 🗖 機器の温度が ALC-Mobile Iの温度が高くなっています。 涼しい場所 下がってから に置き、本体を冷ましてからお使いください。 ご使用下さい offline 🗖 測定開始前に息が吹き込まれました。測定開始画面「息 不正な吹込みを を吹いて下さい」と表示されてから息を吹き込んでくだ 検出しました さい。 offline 🗖 測定時に息が吹き込まれず、息が吸い込まれました。息 不正な吸込みを を吹き込んで測定してください。 検出しました offline 🔳 測定可能時間をすぎても息の吹き込みが検出できません 吹込みが検出 でした。再度測定をやり直してください。 できません off lin e 🗖





※表示される電話番号はサポートセンターの番号です。

電池残量情報画面



電池の充電残量が減ってくると表示されます。

ペアリング時エラー画面



ペアリングが失敗すると表示されます。ペアリングをや り直してください。

測定データ確認情報画面



測定データがありません。一度も測定されていません。



これ以上測定データはありません。測定データ表示の最後の画面です。

本体故障時エラー表示画面



10 校正・メンテナンスについて

校正とは

ALC-Mobile I で使用しているアルコール検知用のセンサーは使用頻度や経年によって劣化し、 半永久的に使用できるものではありません。このため、アルコール検出の精度を保つために、セ ンサーの調整が必要となります。このセンサーの調整作業を「校正」と言います。校正を行わな い場合、センサーの性能が著しく低下し、正確な測定が出来なくなるおそれがあります。12か 月経過すると校正が必要になります。

校正期限が近づくと、ALC-MobileIの表示画面に、校正期限が近づいたことが表示されます。 また、使用頻度が高い場合は、12か月に達していなくても15,000回を目安に「校正」を行う ことを推奨いたします。

(未使用の場合であっても、12か月経過後には校正が必要になります)



46日を切ったとき

校正の手順

ALC-MobileIは12ヶ月経過すると校正が必要です。 校正期限を過ぎると、測定がおこなえなくなります。



※校正時に送付されるALC-Mobile IIは新品同等品です。

※15,000回に到達した場合も校正を推奨します。

測定回数はALC-Mobile IIの機器情報画面より「本体情報」で確認することができます。

10 校正・メンテナンスについて

メンテナンスについて

●本体のお手入れ

よごれが目立ってきたら、水で湿らせて固く絞った布で拭いてください。 充電しながらの清掃はしないでください。

●マウスピースのお手入れ

使用後は必ず洗浄してください。 洗浄の際は、水または中性洗剤をお使いください。 中性洗剤をご使用になった場合は、十分に洗い流し、完全に乾いてからご使用ください。

※中性洗剤が残っているとアルコール反応をする場合があります。

⚠ 注意

清掃時にはアルコール類、シンナー等は使用しないでください。誤動作の原因となります。

11 困ったときは(ALC-Mobile I)

ALC-Mobile II やテレ点呼アプリが正しく動作していないように思われる場合は、以下の項目を確認してください。

状態	考えられる原因	対処方法
ALC-MobileIで表示 パネルの画面がとまっ たままで、測定・電源 ボタンを押しても反応 がない。		ALC-MobileIの底部のふたを開け時 計回りに 90 度回転させ、細い棒のよ うなもので強制リセットボタンを押し てください。(P5「各部名称」を参照) ALC-MobileIIが再起動されます。
ALC-Mobile IIで管理 者メニューにならない。	管理メニューの電源投 入方法がうまくできて いない。	電源を切り、管理者メニュー表示の電 源投入方法をおこなってください。 電源投入方法は P9「準備する」をご 確認ください。
ALC-Mobile I で メニュー画面にならな い。	上下キーが同時に操作 されていない。	上下キーを同時に押す、同時に離すの どちらかがうまく操作されていません。 上下キーの操作は「測定ボタンを押し て下さい」と表示されているときにお こなってください。
ALC-Mobile I で 利 用 者メニューで、「携帯電 話選択」を選んで、測定、 電源ボタンを押しても 画面が変わらない。	OFFLine モードが選択 されている。	OFF Line モードが選択されている場合 は、「携帯電話選択」は選べません。機 器情報画面の管理メニューから、モー ドを変更してください。 詳しくは別途「ALC-Mobile II 取扱説 明書設定編」をご確認ください。
ALC-Moblie II に保存 されている測定データ を削除したい。		測定データは ALC-MobileIから削除 できません。不正防止のため、削除で きないようになっています。
ALC-Moblie II の測定・ 電源ボタンを押しても、 まったく反応がない。	充電池の残量がなく なっている。	電池残量がなくなると、何も点灯せず、 電源が入りません。付属のACアダプ ターを使って充電してください。
ALC-Moblie II に AC アダプターを差したが、 充電が開始されない。	電池残量が十分にある	ALC-Mobile II はある程度、電池を消 費しないと充電が開始されないように なっています。充電が開始される電池 表示になってから充電してください。 (P7 電池表示についてを参照)

11 困ったときは(テレ点呼アプリ)

ALC-Mobile II やテレ点呼アプリが正しく動作していないように思われる場合は、以下の項目を確認してください。

状態	考えられる原因	対処方法
テレ点呼アプリで測定 (点呼)中に音声が聞こ えない。		点呼中に音量を上げてスマートフォン (Android 端末)の音量を確認してくだ さい。
テレ点呼アプリが起動 しない。		スマートフォン(Android 端末)の再 起動をしてください。 また、認証されていない場合には、別 途「テレ点呼アプリ ダウンロード・ インストール&認証手順」をご確認く ださい。
「機器との通信に失敗し ました。」と表示される。	ALC-Mobile II とスマ ートフォン(Android 端末)との通信に異常 に異常が発生しました。	ALC-Mobile IIの電源を切り、テレ点 呼アプリは終了させ、はじめからやり 直してください。 詳しくは P12「準備する」及び、P17「測 定(点呼)する」をご確認ください。

上記の対処で改善されない場合や、明らかな故障で修理が必要な場合は、症状を記載して、 下記窓口宛にお電話またはFAX、E-Mailにてお問い合わせください。







TD 東海電子株式会社

本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15 http://www.tokai-denshi.co.jp

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13 オリンピック第3ビル 203 号室

> TEL :0120-609-100 FAX :042-526-0906 support-alc@tokai-denshi.co.jp

> > Printed in Japan 201712